



■ 熊本県出身 文学部 1年

将来は、経済的に苦しい学生への支援や
住みやすい社会づくりに
貢献したいです。

◎ 維持会奨学生として思うことは？

支援をしてくださった維持会の皆様にとっても感謝しています。また、維持会の皆様のおかげで成り立っている学校生活を有意義なものにするとともに、教養や経験、技術などを学校生活や学校生活外で身につけることで、将来社会の役に立てるような立派な人物になり、維持会の皆様に恩返しができるよう、今後、心がけていきたいと思っております。

◎ 一番興味のある授業は？

中国文学について学ぶ、人文科学特論Ⅰの授業です。主に『三国志』について取り上げており、『三国志』に出てくる登場人物のことや三国時代の社会背景や文学などについて学んでおります。特に楽しかったのは、『三国志』の映像作品をいくつか比較してレポートを書く作業でした。同じ『三国志』の映像作品でも、原作通りであったり原作からかけ離れていたりの違いがたくさんあったため、非常に興味深かったです。

◎ 課外活動で力を入れていることは？

サークル活動に力を入れています。私は、霞会や考古学研究会などに所属しています。霞会では、民法や憲法を学んでいます。勉強内容は難しいですが、先輩方や同級生とともに楽しく学んでいます。考古学研究会では、勉強会やフィールドワークなどに参加して、歴史に対する知識を深めています。以上のように、サークル活動を通して自分の興味のある分野に対する知識を広げています。

◎ 慶應義塾の良いところは？

伝統が古く、独特の校風があるところです。また、留学や海外在住など様々な経験を積んだ学生が多く、学生たちの学習意欲が高いため、良い刺激を受けられます。社会で活躍されている塾員の方々と塾生たちの交流が盛んなところも魅力的です。塾員の方々の愛塾心が強く、維持会の皆様のように、経済的に厳しい塾生への支援や慶應義塾の発展への貢献を積極的にしてくださるところも良いところだと思います。

◎ 今後、学生生活でチャレンジしたいことは？

今、一番チャレンジしたいことは、留学です。学校に入った当初は、学費の心配があったため、実現は難しいと考えていましたが、維持会奨学金のおかげで、実現の可能性が高まりました。長期休暇中の短期留学を考えています。外国の様子を自分で直接見ることで、自分の知識を広げるとともに、将来、グローバル化が進む現代社会に貢献するのに役立つ経験を身につけることができればと思います。

◎ 卒業後の進路、将来の夢は？

現在は、公務員になりたいと考えています。公務員になることで、社会で問題になっていることを少しでも改善し、社会の皆様が住みやすい社会づくりに貢献していけたらと思います。特に私が力を入れていきたいのは、経済的に苦しい学生たちへの支援です。私は幸いに、両親や維持会の皆様の支援のおかげで、安心して学校に通うことが出来ていますが、世の中には、経済的な理由で進学を断念する人が少なくないと聞きます。そのような人をなくすために、将来、公務員になって、以上の問題に取り組みたいです。